Root.鳥栖

お子さんの命を守る防犯標語

いかのおすし

「いかのおすし」とは、お子さんが知らない人から声をかけられた時に被害にあわない為の具体的な行動を示したものです。大切なお子さんを守るために、親子で一緒に繰り返し確認することがとても大切です。

不審者かどうかは
見た目ではわかりません
どんな人が怪しいのか、
どんな場所が危険なのかを
具体的に伝えて
お子さんと一緒に
イメージしてみてください

いか

しらないひとには
ついて**いか**ない

の

こえをかけられても
くるまには**の**らない

お

「いやだな」「こわいな」
とおもったら
おおきなこえでさけぶ

す

「いやだな」「こわいな」
とおもったら
すぐにげる

し

こわいことがあったり
あやしいひとをみたときは
おとなのひとに**し**らせる

「いかのおすし」だけでは大切なお子さんを守ることはできません！！

- ☑ お子さんと一緒に通学路やよく行く場所に危険がないか確認しましょう
- ☑ お子さんと一緒に危険があった時に逃げる場所や連絡する場所を確認しましょう
- ☑ 一人でいると不審者に狙われやすいので、お子さんを一人にしないように日頃から心がけましょう

教室での取り組み

- 職員と一緒に実際に不審者が教室に侵入したとの想定で、訓練を行っています。
- 職員と子供たちに、不審者から逃げる方法を警察の方から教えて頂きました。
- 他教室との合同イベントの中で、実際に警察の方より防犯教室を行い、子供たちにイカのおすしの内容を教えて頂きました。

出典：厚生労働省「おやこでまなぼう！「いかのおすし」で毎日安全！」

https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/higai/kodomo/kodomo110.html